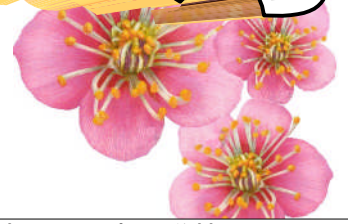


# 野岸小だより



小諸市立野岸小学校NO10  
令和2年12月25日 発行  
校長 丸山 穰

いよいよ雪の季節になってきました。ずいぶん気温も低くなってきましたが、子どもたちは元気いっぱいです。でも、登下校の時の姿は、ちょっと背中が丸まっているようです。2学期末と、年末という節目となり、新年に向かって気持ちを作っていく冬休みになっていきます。

## 保護者懇談会・学校評価アンケート ありがとうございました

お忙しい中、時間を作ってご来校いただきありがとうございました。担任と、お子さんについてのお話をさせていただき、素晴らしいところや苦手なところを共有できたと思います。これを元に、お子さんたちの成長を支えていく方法を工夫していきたいと思います。今後のお子さんの様子も伝え合いながら、進めてまいりたいと考えています。よろしく申し上げます。

また、同時に学校評価アンケートについてもお寄せいただきありがとうございました。現在まとめているところです。学校の施設や職員、教育課程などへもご意見をいただきました。改善を要することやお褒めのことばなど、これからの学校運営の参考にさせていただきます。ありがとうございました。



## 除雪機の寄贈

渡辺作意商店さんから、除雪機を寄贈していただきました。子どもたちのために役立ててほしいという、本当にありがたい申し出をいただき、実現しました。多めの降雪時も、慌てずに対応できます。早く使ってみたいのですが、使わずにすめばそれに越したことはないなあ…と複雑な気持ちでいます。学校や子どもたちに対してのお気持ち、本当にありがとうございます。大切に使用させていただきます。



## 新型コロナ対応について

第3波といわれる流行期に入り、県下でも連日罹患者の発表があります。休校をするところもちらほら出てきています。本校でも、いつそのような事態になるかわかりません。そんな中、学校では、感染拡大防止に倒しての対応はもちろんですが、感染してしまった方が、一日でも早く回復をしてい

ただけるよう考えていきます。具体的には、誹謗・中傷によって心を痛めないように配慮していきたいと思っています。児童や学校関係者が濃厚接触者になったり、感染者が出て休校にした場合でも、個人に関する情報は公表しない方針です。この点については、保護者の皆様や地域の方にも、ご理解・ご協力をお願いします。病気の治癒については、医療機関でしかできませんが、この件については、学校や保護者の皆様、地域の方々にしかできないことです。患者さんが、安心して回復に迎えるように、よろしくお願いいたします。

## 2学期終業式 12/25日(金)

今回は、先日の音楽会をふまえて、隣同士の間隔や換気に留意しながら体育館で行いました。

児童の発表は、2学年と6年生が、2学期頑張ったことや楽しかったことなどを作文にして発表してくれました。どの子にも、「がんばってよかった」という体験があると思います。それがこれからのパワーになると考えています。

校長の話は、以下のようなことを話しました。

- ・長い長い2学期でしたが、二つのことを思い返してみてください。
  - ・一つは、「がんばってよかったこと」です。
  - ・どんな気持ちで頑張ったか、どんなふうに頑張ったか、それが、これからのいろんな場面で考える元になる大切な体験です。
  - ・もう一つは、「人が喜んでいることを喜ぶことができたか」です。
  - ・こうなるには、相手の気持ちを考えて、応援してあげたり、「いっしょにやろう」「こっちにきてやってみよう」など手を引いて友だちの力を発揮させることも大切です。
  - ・逆に、嫌がることをやったり、失敗をからかったり、うまくいかないようにじゃましたりすることは、相手だけではなく、自分にも悲しいことです。
  - ・みんなには、「足ではなくて手を引っ張る人」になってもらいたいと思います。
  - ・年末年始は、大掃除やお正月など、昔からの大切な行事があります。
- 2学期をふりかえり、年末年始を楽しみながら、新年や新学年の目標を立てましょう。



何かと忙しい冬休みですが、じっくり2学期の話を聞いたり、お手伝いをたくさんしてもらったりしながら、お子さんの成長を感じてください。また、褒めたり、アドバイスしたり、任せたりすることで、子どもたちに「役に立っている自分」(自己肯定感)の気持ちが育ち、次の成長へつながります。

新型コロナへの対応もしつつの冬休みとなりますが、子どもたちにとって有意義な休みとなってくれればと考えています。

本年も大変お世話になりました。よいお年をお迎えください。

